

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 5月23日(水)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 5月23日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 6 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電設備(A)潤滑油プライミングポンプカップリングにおいて、間隙値許容値超えが認められたため、当該カップリングを点検・修理。 なお、非常用ディーゼル発電設備(A)は、現在点検中のため、システムへの影響なし。	GⅢ	
2	1号機	換気空調系原子炉建屋送風機(A)逆流防止ダンパーにおいて、動作不良(閉せず)が認められたため、当該ダンパーを点検・修理。 なお、閉動作は手動の助勢により可能であり、システムへの影響なし。	GⅢ	
3	1号機	換気空調系原子炉建屋排風機(B)逆流防止ダンパーにおいて、動作不良(閉せず)が認められたため、当該ダンパーを点検・修理。 なお、閉動作は手動の助勢により可能であり、システムへの影響なし。	GⅢ	
4	3号機	原子炉建屋天井クレーンレール塗油器において、注油チューブが破損し、破損部から微量の潤滑油漏れが認められたため、当該部を点検・修理。 なお、漏えい場所は堰構造となっており、外部への漏えいなし。	GⅢ	
5	3号機	循環水ポンプ室(C)に設置された仮設排水ポンプの動作確認において、動作不良(自動停止せず)が認められたため、当該ポンプを交換。 なお、交換までの間、電源を手動にて入・切しポンプを起動・停止させ排水を行う。	GⅢ	
6	その他	原子力入構者管理システムへの登録業務において、登録データの登録間違い(登録者の旧社員番号で登録)が認められたため、正しい社員番号での修正登録を実施した。 なお、発電所への入退構時の本人認証に影響はないことからセキュリティ上の問題なし。	対象外	